

# リネットジャパン プロジェクト最終発表

---

Aチーム

# 企画の理念・目標

---

- 普及と定着
- 利用者にとって身近
- 手軽に実行できるもの
- エコキャップ運動、ベルマーク運動の後継



# 回收品目



# 回収品目たる条件は？

---

- 馴染み深い
- 継続できるもの
- 一般家庭内に必ずあるもの
- 代謝が良い
- 手軽であること

これらに合致するもの  
とは...？

---



# ケーブル

---



# ケーブルを選んだ理由

---

- ・家庭内に複数ある
- ・手軽でかつ身近である
- ・代謝が早い
- ・生活習慣と結びつけるのに適している

# 一般家庭の廃ケーブル

---

家電線(被覆状態)	¥200前後/kg
LANケーブル	数円～数百円/1本
HDMIケーブル	¥100前後/1本
USBケーブル	¥50前後/1本
ACアダプタ付きケーブル	¥10～30/1つ

\* 稀に金線を含む、非常に価値判断の高いオーディオケーブルなるものが見つかる可能性あり



どのようにして普及させていくのか？

---

# リサイクル普及手段

---

## 教育機関 × リサイクル

(小中学校)



# なぜ教育なのか

---

- ・第2のペットボトルキャップ運動として認知させやすい
- ・すでに先例があるためノウハウがあり、受け入れられやすい
- ・学校で教えることで大人になってからの持続的な効果がある
- ・子供を通して、保護者にも認知が広がる

# エコキャップ運動の発足

---



ペットボトルキャップを  
棄てるのはもったいない。  
何かに利用できないかな？

# 第2のエコキヤップ運動の活動内容

---

- ・リサイクルの促進
- ・二酸化炭素削減による環境保護
- ・障害者、高齢者の雇用機会の創出
- ・SDGsの12「つくる責任、つかう責任」

どのようにして社会貢献して  
いくのか？

---



# 教育支援



# 寄贈先候補

---

## NPO法人カタリバ

被災地の子供や貧しい環境の中で夢をあきらめた子供の支援を行っている



キッカケうまれる、ナナメの関係

**K A T A R I B A**



ご視聴ありがとうございました。

---